

2.天体の1年の動き



目標時間

20分

- (1) 地球は太陽を中心として、そのまわりを一年の周期で回っている、この地球の動き。
- (2) 決まった時刻にさそり座やオリオン座を観察すると、その方向はどちらの方角に移っていくか。
- (3) 地球は1か月で何度公転するか。
- (4) 1年の星の動き。
- (5) 星はどの方角からのぼり、どの方角から沈むか。
- (6) 春を代表する星座。
- (7) 夏を代表する星座。
- (8) 秋を代表する星座。
- (9) 冬を代表する星座。
- (10) 天球上での太陽の通り道。
- (11) 南中高度がもっとも高くなる日。
- (12) 南中高度がもっとも低くなる日。
- (13) 日の出、日の入りの方角は夏至のころは、真東・真西から()よりになる。
- (14) 日の出、日の入りの方角は冬至のころは、真東・真西から()よりになる。
- (15) 太陽の南中高度が季節によって変化するのは、何が傾いているからか。
- (16) 太陽の高度が高いと、同じ面積に受ける光の量はどうなるか。
- (17) 北緯 x° の地点での夏至のころの南中高度を求める公式。
- (18) 北緯 x° の地点での冬至のころの南中高度を求める公式。
- (19) 北緯 x° の地点での春分・秋分のころの南中高度を求める公式。
- (20) 地球は地軸が公転面に立てた垂線に対して、何度傾いたまま公転しているか。

公転

西

30

年周運動

東から西

しし座

さそり座

ペガスス座

オリオン座

黄道

夏至の日

冬至の日

北

南

地軸

多くなる

 $90^{\circ} - (\text{北緯} - \text{傾き}23.4^{\circ})$ $90^{\circ} - (\text{北緯} + \text{傾き}23.5^{\circ})$

90° - 北緯

23.4

日付	1回目
----	-----

日付	2回目
----	-----

日付	3回目
----	-----